

株式会社サカモトアクエア × 青森県立名久井農業高等学校



地元が大好きな人たち

どの現場の人たちもかっこよく、仕事をしている姿に憧れました。入社や地元就職を決めたきっかけを聞いたところ、「特に無い。」と言いつつも、話すときも饒舌になり、うれしそうに話していたので本当に地元が好きなのだと思いました。体験した仕事も、「作っている」「社会に貢献している」という実感があり、とてもやりがいのある仕事だと思いました。

青森県立名久井農業高等学校
上長根康平, 野田志龍

高校生が伝えるサカモトアクエアの魅力



安全安心な生活基盤に欠かせない設備の充実

サカモトアクエアは設備工事を主体とし、生活に欠かせない水回りや室内空気環境などのライフラインを整備しています。「水と空気をコントロールする」をキャッチコピーとして掲げ、新しい技術を積極的に導入。常にお客様目線に立ったサービスを高品質低コストで提供することを心掛けています。



職場の雰囲気

- 監督業務 -

監督者は主に配管の設計図を作成しています。数人しかおらず一人一人の担当する仕事が決まっているので、協力して行う作業というよりは自分で仕事を行っているという感じでした。雰囲気としてはコーヒーなどを飲みながら、一人で集中してできる環境だと思いました。

- 職人 -

職人は主に監督の作った設計図に従って、実際に現場で形にする作業です。5~10人もあれば、大人数でやっている作業現場もありました。八戸市屋内スケート場(仮称)では、大人数でも、役割ごとに分かれて、その担当ごとに協力しながら作業を行っていました。作業現場での雰囲気は、みんな

ながら真剣に作業に取り組み、細心の注意を払って作業をしていました。八戸駅周辺の尻内付近での配管工事では、少人数で協力しながら作業に取り組んでいました。現場の人同士でコミュニケーションをとりながら、安全に作業をしていました。休憩時間は、作業をしていたときの雰囲気よりも柔らかくなり、現場の人たちと飲み物を飲みながら楽しく会話して笑い合っていました。この八戸市屋内スケート場(仮称)で働く人々と配管工事を行っている人たちでは作業内容は違いますが、やるときはやる、楽しむときは楽しむことをわかまえている先輩たちは、映えるものがありました。コミュニケーションをとりながら、協同して作業することが好きな人にお勧めの仕事だと思いました。

みんなで和気あいあいとしている

どの社員の方も職場環境がいいと話してくださいました。強制的にやらされているという感覚はなく、楽しく仕事ができているそうです。質問に答えてくださっている最中にも、社員の方たちが冗談を言ったり談笑しあったりしていて、和気あいあいとしていました。



営業 田村 優典 さん

先輩社員にインタビュー

結婚を機に

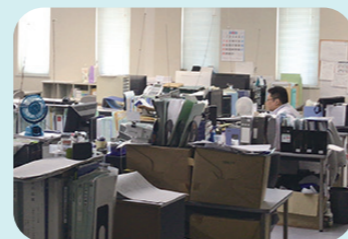
以前は東京の設備関係の技術者として、7~8年働いていたそうです。その後、結婚を期に地元に戻ることを決意。建築関係の仕事をしたかったため、会社には何の不満もなく、別の就職先に就くつもりも全くないそうです。

地元が過ごしやすい

都会に出たくないというのが地元就職を決めたきっかけだそうです。理由として、「過ごしやすい」ということと都会にいと疲れてしまうからだそう。「地元に住んでいる人たちはいい人がたくさんいる。」と話していて、地元が好きな人なのだと感じました。



工事課長 清川 哲央 さん



工事課長 春日 光浩 さん



配管工事士 上澤 大樹 さん

I LOVE 地元

学校が持つ進路先に配管工事士として就職したのがこの会社だったそうです。「地元をいたくて、いたわけではない。」と話ながらも、「I LOVE 地元」はどうしても入れてもらいたい言葉という先輩。地元が大好きなのだと感じました。

先輩社員が選ぶ!

三八地域の暮らしやすさBest3

- 1 過ごしやすい
- 2 思ったときにすぐ行ける(スーパー、コンビニ、役所、病院など)
- 3 不便ではない

職場環境がいい

インタビューに答えてくださった先輩社員は、このサカモトアクエアに就職する前の職場では、会話がなく、分からないことや助けて欲しいことなどを言い合えるような横のつながりがなかったと感じていたそうです。サカモトアクエアに就職してからは横のつながりが増え、明るくなり、職場環境が自分に合っていて働きやすいそうです。



会社 information (詳細は99ページへ)

会社名	株式会社サカモトアクエア
所在地	八戸市小中野2丁目4-12
電話番号	0178-71-2500
FAX	0178-44-0318
Web	www.sakaken.jp